

【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	23			シート作成者		-		-	
事務事業名	医療情報システム更新に係る事務			事務区分	自治事務		部課かい名	市立病院事務局医事課	
事業の目的	質の高い医療サービスを提供するため、電子カルテシステムの導入をも視野に入れての更なる医療情報の電子化を推進し、医療情報システムを安定的に稼働する。			事業の目標	質の高い医療サービスを提供するため、更なる医療情報の電子化を推進する。				
事業の概要	システム運用の仕様検討のための作業部会を開催する。 サーバ等端末機器の仕様を決定する。 システム操作に係る研修、運用検証を行う。								
対象	企業、医療従事者等			事業の性質区分	政策		業務計画	■	
指標	システム更新のための作業状況								
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)			
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
システムの設計及び構築	変更スケジュールに沿い、ある程度順調に推移	システムの設計及び構築		システムの安定稼働		システムの安定稼働			
		27年度	28年度	29年度	30年度	※金額については1円単位で記入してください			
事業費	実施計画事業費	-	370,036,000	90,000,000	90,000,000				
	予算額	325,000,000	370,036,000						
	決算額	309,960,000							
	執行率	95.4%							
	従事者数	0.94	1.14						
財源内訳	職員	0.94	1.14						
	臨時・非常勤等								
	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他		40,000,000						
一般財源	309,960,000	330,036,000							

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>市立病院は、地域の基幹病院として、急性期の患者を中心に高度で専門的な質の高い医療を提供している。質の高い医療を安定的に提供していくためには、電子カルテシステムの導入を含む最新の医療情報システムに更新を図り、病院運営における事務を適確かつ効率的に行うために電子化を推進する必要がある。システム運用については、患者情報を多く扱うことから、安全で安定的な稼働を目指している。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	<p>全体的には見直されたスケジュールに沿って、作業部会や電算管理委員会など新システム導入を検討する会議を開催したが、一部マスタの作成等着手が遅れたものもあった。このような遅れが無いよう進捗状況を病院及び事業者との間で共有する仕組みが課題となる。</p>
事務効率	<p>システム導入事業者や導入を支援している事業者と連絡体制や方法などの確に実施できた。</p>
事業成果及び事務効率に対する評価	
<p><b>実施手法は効率的かつ効果的であり、成果は今後見込める</b></p>	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の効率・成果を高める	<p>28年度は、端末等新医療情報システム周辺機器の仕様検討や運用ワーキングの実施、マスタ検証及び操作研修等をスケジュールどおり実施し、データ移行や運用検証のためのリハーサルを効果的に実施することで稼働時の障害等を軽減させる。また、課題である事業者との進捗状況の共有については、週1回程度の定期的な打合わせの場を設けて、情報の共有化を図るとともに、遅れが発生する場合は速やかに報告するよう事業者に求めている。</p>

#### 4 事業を構成する活動に係る改善内容

[illegible][illegible][illegible][illegible]